

生きがい見つけた！

「生きがい」を見つけられて、
充実した生活が送れるようになったAさん

大東デイサービスセンター
介護福祉士 熊切 藍

Aさんの生活歴 女性・83歳・要支援2

- ・47歳 脳出血になったが、手術が成功し、病前とほぼ変わりなく回復車の運転をしていた
長年夫と二人で農業に従事
施設の給食を作る仕事もしていた
- ・平成24年9月（79歳） 急性細菌性髄膜炎により意識レベルが低下し入院。高次脳機能障害がみられたため、回復期病棟にてリハビリを受けていた。
- ・12月 介護認定にて要介護 1 と認定される。
- ・1月 デイサービス利用開始。

利用から6ヶ月

- ・マシントレーニングに興味が出てきた
- ・スリング体操から開始し、徐々にマシントレーニングも増やしていった

利用当初のデイサービスの利用目的： 社会交流、ADL自立

ADLは自立し、入浴も自宅でできているが、
デイサービスを利用している状況に依存しているため、認定調査の前になると、精神的に不安定になってしまう。

AさんのFIM

利用当初

運動面：65/84 認知面：35/35

現在

運動面：71/84 認知面：35/35

デイサービス利用当初

運動やレクリエーションの活動には、元
気良く参加されていたが、アクティビティ
は時間潰しに行っているだけで、どち
らかといえば、周りの方との会話が中心
的だった。

利用から 1年 認定調査

・認定調査前に精神的に不安定になり、利用のたびに
ケアマネに「認定が下りなかったらどうしよう。」という相談をしていた。

認定:要支援 2
利用回数 2回/週

精神的な落ち込み

- ・家族に不幸があり、元気がなくなった。
- ・他者との交流も気が進まず、周りの方も気を遣っていた。



なにか、取り組める活動
があれば、気晴らしになる
かしら……………

そうだ！私がやっている絵手紙を勧めてみ
よう！！



アクティビティーの時間に
墨と絵の具を使い、
説明してみよう！

～絵手紙という生きがいに会う～

- ・題材は季節の花、物、食べ物、自分の目に
留まった物
- ご近所から頂いた野菜
自宅に咲いていた花

会話中心のディサービス



少しでも時間があれば
絵手紙を書きたい

絵手紙の研究の為

- ・月1回の移動図書館の利用を行った
- ・図書館の利用登録、自己責任で本を借りるようになった
- ・他の本もないかと自宅から図書館まで押し車で行くようになった

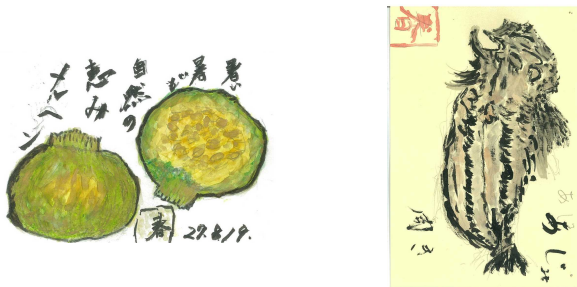


頑張ろうという気持ちにかわり
毎日が少しずつ楽しくなってきた。

絵手紙を始めた頃の作品



絵手紙を始めた頃の作品



最近の作品



最近の作品



1年半でこんなにも多くの作品ができました！



～生活面での変化～

- 食事の準備から片付けまで、Aさんが行うようになった。
- Aさんが食べる分だけの野菜の一部は、自分で作るようになった。

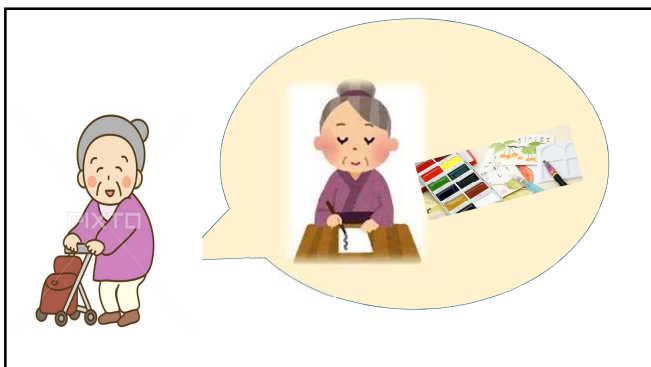
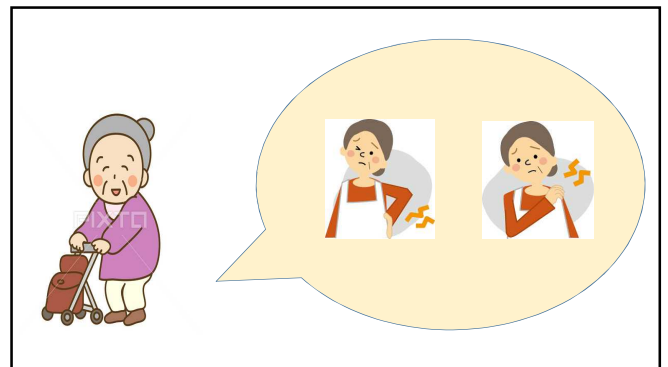
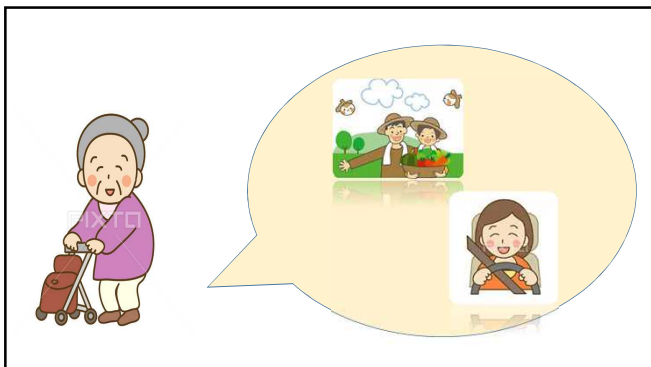
↓

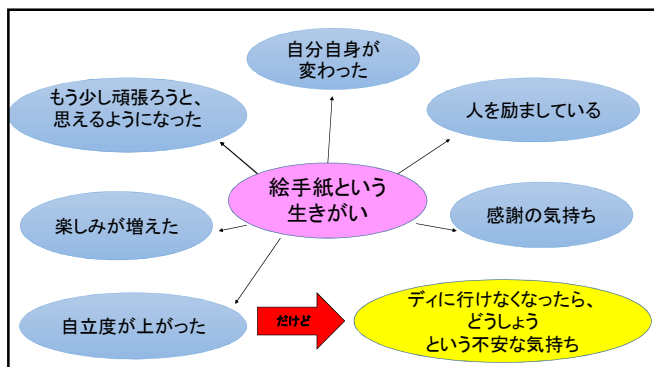
Aさんの生活意欲が高まった事で、自立維持に繋がった。

～励ます～

絵手紙を始めた頃は、私たち職員がAさんを励ましていた

今では逆に、私たち職員や周りの方が、Aさんの絵手紙によって励まされるようになった。





～今後の課題～

自立判定→デイサービス卒業

- ・いかに地域で支援するか
 - ・不安を取り除くサポートをしていく
- 介護の現場の課題と考えた

これで発表を終わります。
ご清聴ありがとうございました。